

標題

IACS CSR(Common Structural Rules)の国会鋼船規則  
への取り入れ

# ClassNK

## テクニカル インフォメーション

No. TEC-0647  
発行日 2006年2月14日

各位

1. 数年にわたり、タンカー及びばら積み貨物船を対象に、IACS 内の Joint Bulker Project 及び Joint Tanker Project の 2 つのプロジェクトによって開発が行われてきた IACS 共通構造規則 (Common Structural Rules) は、昨年 12 月の第 52 回 IACS 理事会にて採択されました。
2. この採択された共通構造規則を取り入れた国会鋼船規則改正案は去る 2 月 3 日に開催されました国会の 2006 年度第 1 回技術委員会によって承認されました。この当該規則は、本年 4 月 1 日以降に建造契約が結ばれた新造船に対して適用されます。
3. 本鋼船規則改正案(日本籍船舶用及び外国籍船舶用(翻訳))は、ClassNK インターネット・ホームページ(URL: [www.classnk.or.jp](http://www.classnk.or.jp))においてご覧いただけます。トップページからのアクセス方法は以下になります。
  - (1) トップページ  
↓
  - (2) 技術規則  
↓
  - (3) 一部改正及び技術委員会資料  
↓
  - (4) 2006 年度 第 1 回技術委員会  
↓
  - (5) 鋼船規則 A 編一部改正案 鋼船規則 CSR-B 編及び CSR-T 編制定案 (IACS 共通構造規則)

尚、Rules for the Survey and Construction of Steel Ships Part CSR-B 及び Part CSR-T に関しましては、2006 年 3 月中旬頃に掲載する予定です。また、それまでの間も IACS 理事会で採択された CSR については、IACS インターネット・ホームページ(URL: [www.iacs.org.uk](http://www.iacs.org.uk))に掲載されておりますので、ご覧いただくことが可能です。

(次頁に続く)

#### NOTES:

- ClassNK テクニカル・インフォメーションは、あくまで最新情報の提供のみを目的として発行しています。
- ClassNK 及びその役員、職員、代理もしくは委託事業者のいずれも、掲載情報の正確性及びその情報の利用あるいは依存により発生する、いかなる損失及び費用についても責任は負いかねます。
- バックナンバーは ClassNK インターネット・ホームページ(URL: [www.classnk.or.jp](http://www.classnk.or.jp))においてご覧いただけます。

なお、本件に関してご不明な点は、以下の部署にお問い合わせください。

規則の内容

財団法人 日本海事協会 (ClassNK)

本部 研究センター 開発部

住所: 千葉県千葉市緑区大野台 1-8-3 (郵便番号 267-0056)

Tel.: 043-294-6672

Fax: 043-294-6699

E-mail: [dvd@classnk.or.jp](mailto:dvd@classnk.or.jp)

図面承認

財団法人 日本海事協会 (ClassNK)

本部 管理センター 船体部

住所: 東京都千代田区紀尾井町 4-7 (郵便番号 102-8567)

Tel.: 03-5226-2017

Fax: 03-5226-2019

E-mail: [hld@classnk.or.jp](mailto:hld@classnk.or.jp)

計算ソフト

財団法人 日本海事協会 (ClassNK)

本部 研究センター 情報技術部

住所: 千葉県千葉市緑区大野台 1-8-3 (郵便番号 267-0056)

Tel.: 043-294-6940

Fax: 043-294-6924

E-mail: [tid@classnk.or.jp](mailto:tid@classnk.or.jp)